

第6次尾鷲市総合計画 後期基本計画（中間案）に対する意見

No.	意見箇所	項目	コメントの概要
1	全体		10月4日から意見募集を行うのに、中間案をHPにアップしたのは、何故当日午後4時前後なのか。本来であれば、午前8時30分にはアップすべきではないか。
2	全体		食の基本計画を推進エンジンとして大きく謳いながら、体系図に反映しないのは、特段の理由があるのか。
3	全体		中間案を公表するにあたって、事業評価の一覧がなければどのような経過で「施策の現状と課題」が導き出されたのか不明だし、「主な取り組み方針」についても継続的なものなのかその他必要なかの判断ができない。なぜ故、事業評価を公表しないのか。
4	全体		項目の中に、少子高齢化と記載されるところが見受けられるが、すでに、少子高齢社会あるいは超高齢社会となっている次節に、いつまで少子高齢化の文言を使用するのか。
5	全体		1つの文章に現状や課題が複数に記載されているのが見受けられる。内容を整理して、項目建てか〇で見やすくすることが必要。さらに、古い助詞の使い方「てにをは」を整理してください。
6	全体		全項目に共通しますが、関連する計画欄に記載があるところと無いところがありますが、精査されていますか。
7	111市民参加によるまちづくり	P23	「主な取り組み方針」に、集会場などの老朽化にともなう施設修繕や改修など今後検討すべきではないか。記載がない
8	112情報共有化の推進	P24 「施策の現状と課題」《現状と課題①》	情報提供については、迅速かつ明確に発信することが必要である。その点において、定例会議や懇親会などの会議録の講評が遅いのはいかなる理由か。会議録は議会の案件を除いて、くどくど内容を記載することではなく、要件を整理して伝えれば十分ではないか。
9	113市民参加による防災対策	P27 グラフ	平成28年3月31日現在の備蓄状況について、ほ乳瓶・ミルクが記載されているが、停電時を予測して〇携帯ガスコンロ〇可燃性ガスも備蓄した方がいいのではないですか。
10	113市民参加による防災対策	P27 「主な取り組み方針」《方針5》	市は事前復興計画の策定に向けた取り組みを行いますとありますが、受援計画も同時に行ってはどうかと思えます。 ※東日本大震災や、熊本地震を通し受援力をどう高めていく事の重要性は明確になって来ました。との事です。支援と受援はセットで考えなければならないと…… 三重県も来年度受援計画の策定を実施するようです。
11	113市民参加による防災対策	P27 「主な取り組み方針」《方針4》	防災活動を牽引する防災リーダーや防災ボランティアなど人材育成を行うことは大切である。一方で、リアス式海岸特有の集落特性を考えると災害直後に活動できる体制を整えることが新たな取り組みとして考えられないか。例えば、災害バイク隊(ボランティア)を編成して、迅速に情報収集や医薬品など、あまりにも防災無線、ワンセグだけに頼ると機器や機械トラブルに陥った時の対応策も必要ではないか。
12	114消防・救急体制の整備	P28 「施策の現状と課題」	前文の3行目 東日本大災害を契機に…ではなく東日本災害を教訓として…ではないですか。
13	114消防・救急体制の整備	P28 「施策の現状と課題」《現状と課題①》	消防庁舎の移転などのハード…について、前期では記載がなく後期に課題に抽出した理由は。総合計画策定後であれば、何年に策定した「消防庁舎移転整備計画」に基づきなど全文が必要。

No.	意見箇所	項目	コメントの概要
14	115防犯対策の推進	P30 「施策の現状と課題」《現状と課題①》	2個目の○1行目 警察署や少年センター等…について、少年センターの業務、役割など 注釈を入れことはいかがか。次に文書の中に警察署の表現のほかに尾鷲警察署と記載されているが、双方別の組織なのか。
15	116交通安全対策の推進	P33 「主な取り組み方針」《方針4》	市は、高齢者が加害者とならないため…と記載されているが、加害者という表現はきつい、加害者は全てに共通する。修正例として、市は、車屋バイクを運転する高齢者に対して、…十分ではないか。
16	121人権尊重社会の実現	P34 「施策の現状と課題」の前文で	「国」と「国では」の使い勝手の違いについて。
17	122男女共同参画の推進	P36 「施策の現状と課題」の前文で	現在の長時間労働を前提とした働く方は…と記載しているが、前提とした働き方の根拠は。
18	212医療体制の確保	P42 「施策の現状と課題」《現状と課題②》	2行目の後段から。今後の救急医療体制を堅持し…病院経営が課題としていますが。医療体制の堅持と病院経営は別に起こす必要があるのでは。病院経営の医事を除いた部分について、建物、施設の維持、事務人件費も含めた中長期の経営と改革を課題として、「主な取り組み方針」に示す必要があるのでは。
19	232市民相談窓口の確保	P50 「施策の現状と課題」《現状と課題①》	2個目の○1行目の後段 市民からの相談・苦情は多岐に…と記載されているが、市民からの相談・要望は多岐に…としないと苦情の表現は基本計画の言葉にふさわしくない。
20	311農業・関連産業の振興	P56 「施策の現状と課題」《現状と課題①》	2個目の○1行目の末尾 耕作放棄地の提供を考えていく…となっていますが、市が当該土地の提供をすることは可能なのですか。
21	312林業・関連産業の振興	P59 「主な取り組み方針」《方針③》	市は林道などの経営基盤を整備することにより…と記載されていますが、「林道などの経営基盤」ではなく。市は林道などの基盤を整備して、森林施業にかかる経営経費の削減を図ると。と思いますが。いかがですか。
22	312林業・関連産業の振興	P59 「主な取り組み方針」《方針③》	次にブランドとして推進するのであれば、ここでの施策の目的にも6次産業化に向けた新たな取り組みの検討を進める等挿入が必要ではないですか。育てる、製材する、売るだけでない取り組みを推進する。
23	313水産業・関連産業の振興	P61 「主な取り組み方針」	水産事業は、自然現象や資源の減少、また消費の低迷により厳しい経営であることは周知の事実である一方で、事業ごとの対策及び支援については効果測定を行い「選択と集中」を行い、新たな取り組みによる経営基盤の強化を図ることが必要ではないか。このような点から、「補助事業、支援事業の費用退行化の検証を進める」ことの方針が必要でないか。
24	313水産業・関連産業の振興	P61 「主な取り組み方針」《方針3》	一個目の○市は農商工等連携や6次産業化を推進します。この書き込みでは、何をしたいのかが確認できない。もっと、具体的な取り組みの記載が出来ないのか。
25	314商工観光業の振興	P62 「施策の現状と課題」《現状と課題①》	1個目の2行目の商農工等連携や6次産業化についても何をしたいのか。
26	314商工観光業の振興	P62 「施策の現状と課題」《現状と課題②》	2個目の○の2行目 「世界遺産の熊野古道」と「熊野古道等」の2つの文言が散見されますが、使い勝手が違うのでしょうか。
27	314商工観光業の振興	P62 「施策の現状と課題」《現状と課題②》	3個目の○の1行目「高速道路の尾鷲北・南ICがつながる予定であり…」現在IC間は工事進められているからつながる予定ではなく、「つなげる工事が進められている。」となるし。早急に取り組む必要ではないか。
28	422生涯スポーツの推進	P74 「施策の現状と課題」《現状と課題①》 《現状と課題②》	双方1個目の○は前書きになるのではないか。

No.	意見箇所	項目	コメントの概要
29	422生涯スポーツの推進	P75 「主な取り組み方針」《方針①》	2個目の○…尾鷲市体育協会を軸として…ではなく…尾鷲市体育協会を主体として…ではないですか
30	422生涯スポーツの推進	P75 「主な取り組み方針」《方針③》	5個目の○ …推進するため、ウォーキングやニュースポーツ、レクリエーションなど…、ニュースポーツとは何でしょうか。熊野市などで開催されているトレイルランやバイクロードなどは一般的なスポーツとなっており、市の基本計画を示すにあたって、その内容を列挙して下さい。
31	513自然環境の保全	P85 「主な取り組み方針」《方針①》	4個目の○ …など生態系に配慮した開発等を行います。となっていますが。市はどのような開発を行うのですか。市のハード事業は開発として解釈していいのですか。(一般的に市が行う開発は、市街地再開発事業、区画整理事業、耕地整理事業などを指すと思いますが、そのように理解していいのでしょうか。)基本的には…「など生態系に配慮した事業を推進する」のが妥当と思われるが。
32	531安全・安心な水の確保	P90 「施策の目的」「施策の成果を測る指標」	上・簡易水道普及率が5年後も変わらないのであれば、別の水道事業を設けた方が良い。水道業務は漏水対策や管の耐震化事業など新たな取り組みが必要と考える。よって、見直しに当たっては、次のステップの記載が必要ではないか。
33	531安全・安心な水の確保	P91 「主な取り組み方針」《方針②》	1個目の○ …行うため、水道配管図台帳のデジタル化を行います。となっているが、現在保管されている管理図面の現状が整合しているのかを調査してからデジタル化が適切と思われる。その考え方について確認したい。
34	532都市づくり	P92	113 防災対策に地震津波に対する事前復興計画が提起されるが、そこでは新たに復興都市づくりが計画される。当面の都市計画は、事前復興計画に基づき、津波被災を待たず、今からできることをやっておくと考えべきである。
35	行政運営	P99	基本的なことだが、諸事情に鑑み、荷坂峠から熊野川までの市町合併、東紀州市新設を日程に上げるべきだ。紀勢道開通で長島から熊野まで1時間弱で行ける。この地域は既に住民10万人を割っており更に減少する。今後の産業づくり、地震津波対策復興計画等も”東紀州”で考えねばならない。
36	611計画的な行政運営	P100	現状と課題① 実施計画による PDCAサイクル構築 ※PDCAサイクル=P4にサイクルのイメージ図表記と書いてはどうですか？ (審議会の帰りに、3人の委員にPDCAで何か分らないと言われました、委員でも以外に資料にしっかりと目を通していないなと思いましたので(私も含め)、市民の目線も考慮してと思います)
37	611計画的な行政運営	P100 「施策の現状と課題」《現状と課題①》	4行目にPDCAを構築し、実施しています。と記載しているが前期ではPDSで事業展開しているから、文言の使い方に疑問である。PDCAに変更するのも今回の見直しで記載しているから十分な説明が必要である。
38	612健全な財政運営	P102 「施策の現状と課題」《現状と課題①》	1個目の○は前書きだから○はいらない。
39	612健全な財政運営	P103 《方針①》	「財源の厳しい中であるが公債費の削減に取り組みます。」くらいの方針追加が必要ではないか。
40	613行財政改革の推進	P104 《現状と課題③》	適正管理計画が28年度からとなっているが、前期での《現状と課題③》では定員管理計画に基づき取り組んでいると記載しているが、時点が合わない。事業評価を行う場合、事業の業務量の確認が出来なければ、適正な配置は出来ないのではないか。